



(11) SDGs 商品リサイクルポリエステル使用「リプリーブ®」羽毛ふとん用縫製側

ペットボトルを回収した循環型リサイクルポリエステル『REPREVE』を 30%使用した羽毛ふとん用側です。リサイクル素材を使用することで石油の様な新たな天然資源使用の削減、製造時に排出される温室効果ガスの削減が可能となり、環境に貢献でき、ペットボトルを回収することは海洋汚染となるマイクロプラスチックの削減にもなります。リサイクルペットボトルポリエステル繊維 UNIF・REPREVE はグローバルリサイクルスタンダード GRSの認証を受けています。

リサイクルポリエステル系 REPREVE 30%使用	縫製側 1 枚でペットボトル 10 本分使用	SDGs 商品	GRS 認証
-------------------------------	---------------------------	---------	--------

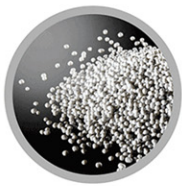
REPREVE®

REPREVE®のプロセス

・リサイクルされたボトルを回収し、薄片状にする > ・ペットボトルの薄片状をREPREVEチップに変える > ・REPREVEチップをREPREVE繊維状にする > ・製品完成



RECYCLED BOTTLES
Collected, washed and chopped into bottle flake



REPREVE CHIP
Bottle flake is melted and formed into chip



REPREVE RECYCLED FIBER
Chip is melted and made into yarn



※REPREVE®は米国の繊維会社ユニファイ(Unifi)の主要な再生繊維の一つであるペットボトルリサイクル繊維の商標です。

※1 リブリープ再生ポリエステル繊維を羽毛布団シングルサイズ（生地両面）に使用した場合の、原料となる500mlペットボトルのおおよその使用本数。

SUSTAINABILITY（持続可能性）

地球環境が受けるあらゆる負担の削減を継続してサポート

企業として取り組んでいるSUSTAINABILITY（持続可能性）のひとつがREPREVE®です。ペットボトルリサイクルのパイオニア的存在であるREPREVE®は今迄で既に100億本以上のペットボトルでリサイクル素材を作り、多くの繊維製品に使用されています。このリサイクル素材を使うことで、石油のような新たな天然資源使用の削減、製造時に排出される温室効果ガスの削減が可能となり、環境に貢献できるのです。私たちは現在、REPREVE®を羽毛ふとん縫製側に使用し、今後多数の商品にリサイクル素材を何らかの形で使うことを目標にしています。

蔭山株式会社



蔭山株式会社は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

下げ札 (H88 × W35mm)



ウラ



オモテ

ネーム (H25 × W16mm)

